



長野県納税貯蓄組合連合会長賞

永明中学校 3年1部 勝田 南美さん
永明中学校 3年2部 田村 董さん

南信県税事務所諏訪事務所長賞

永明中学校 3年1部 伊藤 穂乃花さん

諏訪地区税務協議会長賞

東部中学校 3年3部 春日 杏さん
東部中学校 3年3部 百瀬 さくらさん



諏訪納税貯蓄組合連合会長賞

永明中学校 3年1部 小澤 翔さん
永明中学校 3年1部 濱 大智さん
永明中学校 3年1部 藤森 裕奈さん
永明中学校 3年1部 細田 萌枝さん
永明中学校 3年2部 吉澤 寛太さん
長峰中学校 3年1組 福澤 快翔さん
東部中学校 3年4部 日下部 杏佳さん
東部中学校 3年4部 滝脇 知晃さん
東部中学校 3年4部 宮下 龍之介さん



茅野市長賞

永明中学校 3年1部 小平 奏重さん
永明中学校 3年1部 滝澤 ゆきのさん
北部中学校 3年2部 荻原 綺女さん
北部中学校 3年1部 佐藤 ひなたさん
長峰中学校 3年4組 小池 孔太郎さん
長峰中学校 3年2組 並木 愛佳さん
東部中学校 3年4部 片桐 美鈴さん
東部中学校 3年5部 矢島 美羽さん

**令和元年度「中学生の税についての作文」
入選者のご紹介**

問い合わせ 税務課 市民税係
☎72-2101(内線172)



茅野市と諏訪税務署・長野県南信県税事務所・長野県租税教育推進協議会・関東信越税理士会長野県支部・諏訪納税貯蓄組合連合会の6団体では、毎年共同で市内の中学校から税についての作文を募集しています。将来を担う中学生の皆さんが、税に関することをテーマとして作文を書くことを通じて、税について関心を持っていただき、また、税について正しい理解を深めていただくことを目的として行っています。

本年は、市内4校、総数459点の作文の応募がありました。優秀な作品を寄せられた23名の中学生の皆さんをご紹介します。

長野の自然を守る税金



北部中学校 3年3部
朝倉 ちひろさん

全国納税貯蓄組合連合会会長賞

「税」と聞いて私がパツと思いつくのは、消費税だ。でも、消費税の他にもいくつかあるんだろうなと思う、調べてみると、想像以上の複雑さと種類の多さに戸惑った。県税、市町村税、国税がありそれぞれに普通税目的税がある。そこから直接税、間接税などにつながり、細かい消費税、酒税、たばこ税、都市計画税などに分かれていくのだ。私は、税についてほんの少ししか理解できていなかったのだと分かり、税の事を知りたくなった。

調べていくと、ふと「森林づくり県民税」という言葉が目につき、私は興味をもった。「森林税」とも呼ばれるこの制度は、平成二十年度から開始された。納税義務者は県内に住所や家屋敷を有する者だそう。長野県は八割を森林が占め、清らかな水や空気を生みだしている。また、土砂災害や地球温暖化の防止、林産物の供給など、私たちにたくさん恩恵を与えている。

木材がどれほど私たちの生活に必要なものか知っているだろうか。私は改めて考えてみてその大きさがよく分かった。例えば、鉛筆、学習机、本棚。さらに家の枠組み。防風林、防砂林

もそう。挙げ切れないほどたくさん木材を、私たちは必要とする。

「森林税なんて必要あるのかな。家の負担が大きくなるだけ。」と最初に見た時は思っていた。でも、森林税があることでいろいろと助かることがあるのだ。まず、里山整備という使い道がある。森林は間伐など整備をしないと見通しが悪くなり、猪や鹿など動物の絶好の隠れ場所となる。人里においていきやすくなり農作物への被害が出るので、整備をすることが重要だ。それから、近年林業に携わる人が減少してきている。森林の整備や多くの関係者を育成するために使われている。この森林税によって長野県の自然が守られているんだと分かり、すごいなあと考えた。

長野県は教育費、土木費、民生費、公債費を主に使っている。長野県歳出予算の中で農林水産業の振興のために使われるのは5%、四百四十五億円だ。私はこの数は丁度いいと思った。長野県にはまだたくさん、整備が十分にされていない所がある。全部の整備を税で行うことは難しいが、森林税というものがあるということを知ってもらおうと、その森林の所有者に整備しようと思わせることはできるのではないかと、自主的に森林の環境を守っていくことは森林税の目的を果たす。

なくともいいと思った税などはなくて、森林税は長野の自然を守るために必要なと感じた。いつか私も納めることになる森林税が長野の自然をつくり、守り、育てていくことを改めて考えさせられた。